

あまごらすきたくまHUB通信

糖尿病・下肢浮腫

のある利用者様は いらっしゃいませんか？

訪問看護によるフットケア・下肢管理のご案内

訪問看護では定期的な観察とケアを行い、重症化予防と早期発見を支援します。
糖尿病や下肢浮腫は、足病変や創傷、感染症、歩行能力低下のリスクを高めます。

足のことで
気になる方は
いらっしゃいませんか？

- ✓ 糖尿病があり、足の状態が心配
- ✓ 足のしびれや感覚低下がある
- ✓ 足に傷ができやすい、または傷が治りにくい
- ✓ 足や下腿のむくみが続いている
- ✓ 心不全や腎疾患があり浮腫管理が必要
- ✓ 爪が厚くなり自己管理が難しい
- ✓ 足の観察や清潔管理が十分に行えない
- ✓ 歩行時のふらつきや転倒が心配

訪問看護で実施できること

糖尿病フットケア

- 足部の定期観察
- 創傷や皮膚トラブルの早期発見
- 爪のケア
- 保清・保湿ケア
- セルフケア指導

下肢浮腫管理

- 浮腫の評価と経過観察
- 皮膚トラブルの予防
- 生活指導
- 弾性ストッキング装着支援
- 主治医との連携

定期的なフットケアで 期待できる効果



「足に傷ができやすい」

「足がむくんでいる」

「糖尿病で足の管理が心配」

そのような利用者様がおられましたら、お気軽にご相談ください。
訪問看護師が継続的に状態を確認し、主治医や関係職種と連携しながら支援いたします。

▶具体的な症例は裏面へ！



症例のご紹介

症例1

足白癬の改善

足趾間を中心に真菌感染による皮膚の剥離が見られていました。清潔ケアやスキンケアを継続したことで皮膚状態が改善し、感染拡大の予防につながりました。



症例2

足部環境の改善

肥厚爪や爪白癬、乾燥が見られたため、爪の調整や保湿ケアを継続的に実施しました。週1回の介入により足部環境の改善が見られています。



症例3

肥厚爪（厚くなった爪）のケア

厚くなった足爪を専用グラインダーで調整し、足部の清潔保持とトラブル予防を実施しました。訪問看護では、糖尿病や下肢浮腫、爪切りが困難な方に対して継続的なフットケアを行っています。



- 当ステーションでは、足爪ケア・スキンケアに加え、転倒予防を目的とした足趾運動や下肢運動も実施しています。足部トラブルの早期発見・重症化予防を通じて、安全な在宅生活を支援します。

お気軽にご相談ください！

あまてらすきたくま

アロマセラピー fooca さまの
2階が事務所です



 あまてらす **きたくま**
訪問看護ステーション

〒860-0086 熊本市北区打越町39-33
TEL: 096-274-0844 FAX: 096-274-2225
担当者携帯: 090-9958-6700